社会福祉法人彩咲会

もみのホニども園

## 子育て支援室だより 1月



登別市新生町3-13-3 ☎ 0143-86-9515

## あけましておめでとうございます。本年も、よろしくお願いいたします。

年末年始はいかがお過ごしでしたか?

遠くにお出かけされた方も多いと思います。生活リズムの崩れやすい時期でもあります。 大人の方も、感染症に十分気をつけながら冬本番を乗り切りましょう。



## 【支援室カレンダー】

〇今月のたいそう … 月Zooっとたいそう月

🈘 O製作 … 『目隠しなしの、、ふくわらい?』

♡きっと、みんな違った表情に・・・なるはず?!です♡楽しみです♪

月	火	水	木	金
		1	2	3
◆月・金曜日と、くる	きさんのマークの日は	、お休みです…◆ 年始休業	车始休業	<sup>在</sup>
6	7	8	9	10
	もみの木デー	atu Su So	もみの木ひろば	
13	14	15	16	17
	もみの木デー	もみの木のおうち ★せいさく 『目隠しなしの ふくわらい?』	職員研修のためお休み	
20	21	22	23	24
Cid Mills	もみの木デー	atu Su	もみの木ひろば	
27	28	29	30	31
3+	もみの木デー	Columbia do	園内行事のため	3-1



園児と一緒に、ミニ音楽会でお歌を聞いたり、ダンスをしました。最後に、サンタさんから プレゼントをもらいました。

さようなら。する時には、みんな腕からプレゼントを下げていて、可愛かったです♡



年の瀬が近づくと、決まって思い出すのがお正月を迎える家族の光景です。 私の実家は、昭和では珍しく共働き家庭でした。



もともと料理好きだった母は、睡眠時間もそこそこにおせち料理の準備をしていたものです。

昆布巻きを丁寧に巻く姿や、紅白なます用の大根を刻む音。ストーブの上にコトコトかけられている黒豆。いつもとは少し違った様子に、お正月が近い事を感じていました。 小さい頃の私は、母が料理をする姿が好きだったのでしょうね。

いつも、母の傍らで様子を見ていた記憶があります。「黒豆を炊くのは、豆にコツコツ働けるように」「昆布巻きは、喜ぶの意味」等・・。おせち料理の意味や、料理の手順、味つけも聞かせれていました。

保育の仕事をする中で、「食育」という言葉に触れる機会が多くなりました。

私が考える「食育」の原点は、こんな何気ない光景にあるんだな。と感じています。 毎日の食事でも、日本の文化や食材のこと、「おいしいね。」と共感しあえる気持ちを、 肩の力を抜いて伝えていけるといいなと、思っています。 【支援室担当】



利

用案

内

は

木

 $\Delta$ 

ジに掲載

てお

l)

ま

す